



自民党

練馬区議会議員

かしわざき 強^{つよし}



常任委員会 区民生活委員会 委員

特別委員会 交通対策等特別委員会 委員

各種委員会 青少年問題協議会

練馬光が丘病院運営連絡協議会

PROFILE

岩手県人会 副会長
長野県人会 顧問
大江戸線延伸議員連盟 幹事
東京練馬西ロータリークラブ 会員
練馬区大泉町 4 丁目町会 会長
株式会社かしわざき創業 (21 歳)

平成26年度決算特別委員会で大江戸線延伸について前川区長の決意を問う！

地下鉄大江戸線の延伸は区政の最重要課題のひとつであり、鉄道交通不便地域住民の悲願である。延伸地域住民は大江戸線延伸促進期成同盟と一体となつて四半世紀に渡つて要請活動を行つてきた。

平成12年の運輸政策審議会答申第18号において目標年次である平成27年までに整備着手することが適当である路線（A2路線）と位置付けられている。一方目標年次である27年まで開業すべき路線（A1路線）に位置付けられている路線では現在多くの路線が開業かまた整備中であることから、平成27年に予定されている次期答申でA2路線の整備着手路線からA1路線の開業すべき路線に格上げされるかが最も重要な時期に入つて来ている。次期答申に向けて区は一層の努力が必要と考えるが。



大江戸線の延伸を要望し続けています！

大江戸線延伸

早期実現を



「そう」で伺うが、「

問1 大江戸線延伸の機運をさらに高めるために延伸地域にとどまらない、区内全域で促進活動を展開すべきと考える。具体的な計画はあるのか。

答1 練馬まつりに展示、区内のイベント、区役所本庁舎アトリウムに促進の垂れ幕などを用い区内全域で機運を更に高めていく。

問2 大江戸線延伸促進期成同盟は延伸地域町会を中心に構成されている、延伸地域以外でも参加を呼びかけ、また区の発展に寄与する事業であることから、産業界や各団体も一体となった促進活動は必要と考えるが。

答2 練馬区の最重要課題であることから町会、商店会、産業界、各団体と一体となつた促進活動を行つてまいります。

問3 外環のふたかけ部分から学園町通りまでの230号線導入空間の整備状況が20%と大変遅れている、早く譲つてもいいという人が沢山いるが、進んでいない理由は。

答3 東京都第四建設事務所に平成29年3月まで道路事業が完了するよう、強く要望をする。

問4 大江戸線の延伸に資する事業に費やすため、要望した平成23年より積立している大江戸線延伸推進基金について、現在11億円になっているが、他の自治体と比べ少ない、区の熱意を内外に発信するためにも積み増しは必要と考えるが。

答4 財政が厳しい中であるが積み増しの検討をする。

問5 事業主体が東京都であることから、東京都庁で勤務経験のある前川区長に延伸地域住民は大江戸線延伸に大いに期待している。大江戸線延伸にかける区長の決意を伺いたい。

答5 (区長)東京都と練馬区において大江戸線延伸に対する考えに隔たりがある。東京都庁勤務経験を生かし積極的に取り組む。私の選挙公約でもあり、交通局から参与も迎えた、議員の要望である区内全域の商店会、町会、産業界、各団体などと一体となり様々な手法を用いて実現を果たす。